

ゆっくるも通信

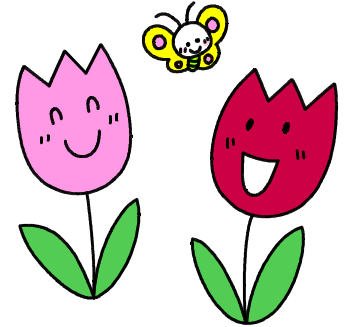
令和8年5月20日 第23号
留萌市教育委員会
教育支援センター「ゆっくるも」

今年度もよろしく願いいたします！

留萌市教育支援センター「ゆっくるも」も今年で4年目を迎えました。これまで各校の皆様にはたくさんのご支援をいただきながら運営することができました。ありがとうございます。「ゆっくるも」では、学校に行きたくても行けない子どもたちの社会的自立を目指し、状況の改善に向けた支援について今年度も尽力いたします。

さて、例年4月は前年度に引き続きの入級児童生徒の対応で、早々に慌ただしく業務をさせていただいておりましたが、昨年度末に在籍していた子どもたちのほとんどがこの4月から学校に行くことができるようになっており、今通室している子どもたちについても一週間の半分は学校に行くことができるようになっていきます。登校支援で子どもに付き添って私たちも学校にお邪魔させていただくことがあります。いつも丁寧なご対応をさせていただいていること、心より感謝申し上げます。

学校に行けない子どもたちが家に引きこもることなく、将来の社会的自立に向けて一歩でも前に進めるようになるためには、今後も学校と「ゆっくるも」の連携がとても重要です。そのためにも、



① 休みがちな子どもたちに関する早めの情報提供を！

→学校に行けない日が続いて家での引きこもりが長期になってしまうと、それだけ学校復帰の日が遅れてしまいます。最近休みがちだと思われる子どもの情報提供と保護者への「ゆっくるも」の紹介をお願いいたします。

② 別室登校ができる児童生徒のための場の提供と先生方のご協力を！

→学校に行けるけれども教室に入れないという子どもたちの居場所の準備を！校内教育支援センターやそれに準じた空き教室の提供をお願いします。

③ 校内の不登校児童生徒対策会議がありましたら、ぜひ私たち指導員等も同席させてください！

→SC、SSW、「ゆっくるも」指導員がお手伝いできることもあります。よろしくをお願いいたします。

昨年度同様、お互いの情報交流や連携した取組が継続できるよう、
改めてお願いいたします！

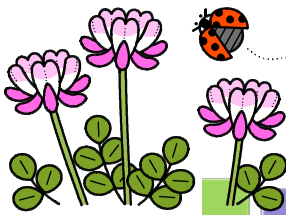
学校に行けない子どもを0にするために・・・。

学校に行きづらさを感じ始めながらも何とか頑張って学校に行っているうちに、ちょっとした外的要因（友人関係、部活・勉強のこと、環境の変化等）により学校に行けなくなったという子どもがこの時期に多く出てくるようです。この時点での適切な対応を怠ると、学校に来られない日が続き、やがて長期の不登校に至ってしまいます。各校におかれましても、子ども一人一人の気持ちに寄り添いながら、悩みを解決してあげたり、励ましたりしながら欠席が長期にならないよう留意されていることと思います。そんな子どもたちへの支援について、私たち「ゆっくるも」指導員もお手伝いできればと思っています。学校に行きづらさを感じている子どもたちの登校支援（登下校の補助等）、教室に入れない子どもたちの教育相談や学習支援など、先生方のお手伝いができればと考えています。

これまでも各学校を訪問して、学校に行きづらさを感じている子どもたち、時々学校に来られなくなってしまおう子どもたちに関する情報提供をいただいていたのですが、今年度はそうした子どもたちが長期の不登校になってしまう前の支援の充実がもっとできないものかと考えています。

つきましては、今後定期的に「ゆっくるも」指導員が各学校を訪問させていただき、学校に行きづらさを感じている子どもや休みがちな子どもについての情報提供や今後の支援に関してご相談できればと思います。そうすることによって不登校に至らないためのスピード感のある取組も可能になってくると考えています。休みが長期になってしまっ「ゆっくるも」へ入級してくる子どもたちをもっともっと減らしていければと考えています。

このことについて、今後各校に具体的に相談させていただく予定ですので、よろしく願いいたします。



「ゆっくるも」の指導員です！ よろしく願いいたします！

学校に行きたくても行けない子どもたちのため、今年度も3人体制で「ゆっくるも」の活動を行っていきます。よろしく願いいたします。



安田善見指導員



吉田千春指導員



武田有紀子指導員